

大会名 Competition	第29回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-114	Year Month Day Time 2016 年 5 月 5 日 13 : 45
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
市立船橋	(19 1st 13 9 2nd 5 8 3rd 14 15 4th 28 E P)	洛 南
51 ●		60 ○

主審:Referee
小野寺 浩 秋田
副審:Umpire
中村 浩仁 青森
田村 高光 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
能代工

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	石塚 周太	CAP	7	2	0	1	4	4	×	津屋 一球	CAP	15	2	3	3	3
5	×	田村 伊織		4	0	2	0	3	5	×	福島 悠喜		7	1	2	0	2
6	/	増田 修大		0	0	0	0	0	6	×	柳川 幹也		10	3	0	1	1
7	×	赤穂 雷太		8	0	3	2	4	7	×	久能 有清		12	0	2	8	2
8	/	相川 大和		4	0	2	0	2	8	/	中島 海里		8	0	4	0	0
9	/	富澤 春輝		3	1	0	0	1	9	/	池田 楓		0	0	0	0	0
10		島山 功		-	-	-	-	0	10		安信 省吾		-	-	-	-	0
11		滝田 啓人		-	-	-	-	0	11	/	大橋 大空		3	1	0	0	0
12	/	島田 舜太		0	0	0	0	0	12	×	津田 誠人		5	0	1	3	1
13		樋口 諒		-	-	-	-	0	13		小西 聖也		-	-	-	-	0
14	/	庄司 理宇		1	0	0	1	1	14		長崎 淳志		-	-	-	-	0
15		前田 悟司		-	-	-	-	0	15		笹山 陸		-	-	-	-	0
16		加藤 義規		-	-	-	-	0	16		飯尾 文哉		-	-	-	-	0
17	×	保泉 遼		13	3	1	2	1	17		鶴田 雄也		-	-	-	-	0
18	×	野崎 由之		11	3	1	0	3	18		田中 智也		-	-	-	-	0
コーチ		近藤 義行						0	コーチ		吉田 裕司						0
アシ		林 裕輝						0									0
合 計				51	9	9	6	19	合 計				60	7	12	15	9

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

市立船橋2-3ゾーン、洛南マンツーマンディフェンスでスタートする。

1Q、立ち上がり、市立船橋は#18野崎の3Pで先制するが、すぐさま洛南#6柳川が3Pを入れ返し、ここから互いに点を取り合う展開となる。市立船橋は#7赤穂の高さを生かしたプレイを中心に確実に得点し、洛南はドライブからゴール下に合わせたプレイを中心に追いつく。しかし徐々に洛南のシュートが落ち始めると市立船橋#17保泉、#18野崎の3Pで突き放し、19-13で1Q終了。

2Q、洛南は市立船橋の2-3ゾーン攻略のために速いパス回しから積極的にシュートを狙うものの決めきることができず、タイムアウトを取り修正を図るが市立船橋の高さの前に得点を重ねられない。対する市立船橋も洛南の堅い守りを崩すことができず膠着状態となるが、試合終盤#17保泉が3Pを含む連続得点で洛南を突き放し、28-18市立船橋リードで前半終了。

3Q、追いつきたい洛南は3-2ゾーンにディフェンスを変更する。すると市立船橋のオフェンスののリズムが悪くなり、シュートが落ち始める。洛南は#6柳川、#4津屋の3Pで6点差まで詰め寄るものの勝負所でターンオーバーを犯し、追いつくには至らない。その後互いに点を取り合い36-32で最終Qへ。

4Q、開始早々市立船橋#17保泉が3Pで7点差に突き放すと、洛南はすぐにタイムアウトを取り1-2-2フルコートゾーンプレスでプレッシャーをかける。すると市立船橋はターンオーバーを連発し、タイムアウトを取るもののその後もフロントコートからボールを運ぶことができず、流れは一気に洛南へ。#4津屋の3Pで2点差とすると#6柳川の3Pでついに逆転に成功する。その後互いに得点を重ねるが、次第に洛南の速い展開に市立船橋は付いていくことができず、残り1分を切ったところで点差は10点以上に広がる。結局60-51で洛南が見事逆転勝利を果たした。